

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日/9:00~19:00

お客様ご相談窓口におけるお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。

また、個人情報を適切に管理し、お客様の同意がない限り、修理業務を委託する場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)・9:00~17:00(日)

年末年始は休ませていただきます。

携帯電話、PHSからもご利用できます。

● お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するため、通話内容を記録(録音など)させていただきます。

● 出張修理させていただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

仕 様					
型 式	R-S54WM・R-S54WML	R-S48WM・R-S48WML	R-S43WM・R-S43WML	● 「定格内容積」は、日本工業規格(JIS C9801)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷氣循環スペース」を含みます。	
種 類	冷 凍 冷 蔵 庫				
定 格 内 容 積	535L	480L	430L		
	冷 蔵 室	275L	240L		
	野 菜 室	99L <61L>	93L <57L>		
	冷 凍 室	161L <97L>	147L <89L>		
外 形 寸 法	幅685mm×奥行688mm×高さ1,798mm	幅650mm×奥行688mm×高さ1,815mm	幅650mm×奥行638mm×高さ1,815mm		
定 格 電 圧	100V				
定 格 周 波 数	50/60Hz 共用				
電動機の定格消費電力	133W				
電熱装置の定格消費電力	170W				
年間消費電力量	冷蔵庫扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。			● く>内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室(野菜室、冷凍室)の場合、「定格内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。	
質 量	89kg	85kg	82kg		

冷蔵庫の消費電力量について

■年間消費電力量は、JIS C 9801(2006年版)で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。

■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

種 類	JIS C 9801(2006年版)消費電力量測定方法			
	冷 凍 冷 蔵 庫		冷 蔵 庫	冷 凍 庫
庫 内 温 度	「スリースター」「フォースター」機種		冷 蔵 室	冷 凍 室
	冷 凍 室	冷 蔵 室	冷 蔵 室	冷 凍 室
扉 開 閉 回 数	8 回 / 日	4℃以下	4℃以下	-18℃以下
周 囲 温 度	30℃及び15℃	35 回 / 日	35 回 / 日	8 回 / 日
周 囲 湿 度	30℃測定時: 70±5%	15℃測定時: 55±5%		
消 費 電 力 量 の 表 示	JIS年間消費電力量(kWh/年) (周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計)			

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※***** (フォースター) です。

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

■ JISの試験方法は次の通りです。

● 冷凍室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節をして、試験を行います。

● 冷蔵庫の据え付け場所の温度は、15~30℃の範囲を基準としています。

● 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で-18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記 号	※*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書別添付

日立冷凍冷蔵庫

型式 R-S54WM

型式 R-S54WML

型式 R-S48WM

型式 R-S48WML

型式 R-S43WM

型式 R-S43WML

スペースそのまま大容量

たっぷりビッグ
すみずみクール

日立 まんなか冷凍 冷蔵庫

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用
ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存
してください。

「安全上のご注意」➡ P.4~5 をお読みいた
だき、正しくお使いください。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03) 3502-2111

R-S54WM・R-S54WML
R-S48WM・R-S48WML
R-S43WM・R-S43WML

©

まんなか冷凍室と3段収納ケース

- 大容量の冷凍室を使いやすい「まんなか」に配置しました。
- 冷凍室下段に食品のサイズに合わせてすっきり収納できる、深さの違う3つのケースを設置しました。



3段収納ケース…食品サイズに合わせて収納してください。

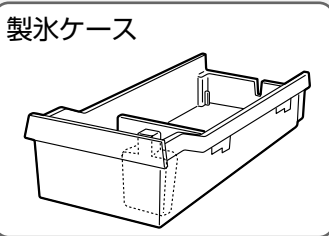
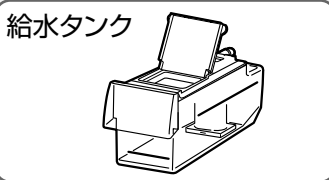
(前)

- 薄形スライドケース：5cmまで
- スライドケース：ケース端面まで
- 下段フリーザーケース：ケース端面まで

- 初めてお使いになるときは庫内が冷えるまでに約4時間から24時間程かかることがあります。
- 各ケースに収納できる食品の高さを守ってください。(半ドアの原因になります)

自動製氷機

- 冷蔵庫の給水タンクに水を入れるだけで、製氷ケース内に自動的に氷を作ります。



- 自動的におこなう一連の製氷動作は庫内が十分冷えてから開始します。(使いはじめは、氷ができあがるまでに24時間以上かかることもあります。)

ダブルクール(冷蔵庫)

- 冷気と背面のクールパネルの効果で庫内を均温に保ちます。



クールパネル

- 扉の開閉が多いときなど背面に露が付く場合があります。気になるときは乾いた布で拭き取ってください。

ご使用になる前に

●安全上のご注意	4
●ご使用になる前に	6
●各部のなまえ・収納する場所・操作パネル	8

ふだんの使いかた

●冷蔵室	10
●冷凍室	12
・うるおい保湿冷凍室	12
・急速冷凍する・低温冷凍に切り替える	13
●独立製氷室(自動製氷機)	14
・氷をつくる	14
・自動製氷機の設定・製氷皿の付け替え	15
・貯氷スペースを変更する・手動で氷をつくる	16
●野菜室	17

お手入れ

●お手入れ／庫内・庫外のお手入れ	18
●部品のはずしかた	19
●自動製氷機のお手入れ	20

お困りのとき・アフターサービス

●故障かなと思ったら	22
●こんなときには	25
●エコアラーム／別売部品	26
●保証とアフターサービス	27
●お客様ご相談窓口／仕様／冷蔵庫の消費電力量について／冷凍室の性能	28

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

絵表示の例



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。

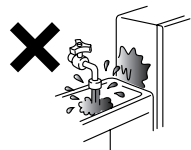


警告

据え付けるとき 火災や感電、けがなどを防ぐために



- 水のかかるところには据え付けない

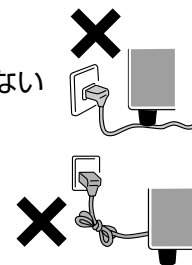


- 湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける（販売店にご相談ください）
- 地震に備えて転倒防止処置をする → P.7
- すき間をあけて据えつける

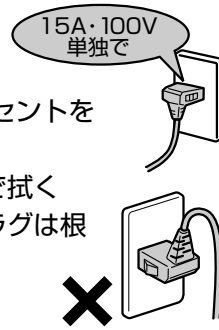
電源や電源プラグ・コードは 火災や感電、けがなどを防ぐために



- 傷付けない
- 冷蔵庫で壁などに押し付けない
- 束ねない
- ぬれた手で抜き差ししない
- コードを持って抜かない



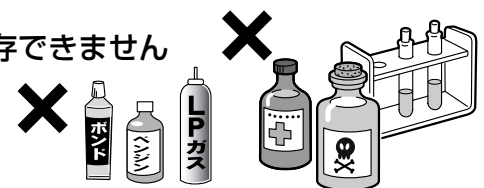
- 定格15A交流100Vのコンセントを単独で使う
- 定期的にプラグを乾いた布で拭く
- コードを下向きに、電源プラグは根本まで確実に差し込む
- お手入れの際は抜く



収納できないもの 厳密な温度管理が必要なものは保存できません



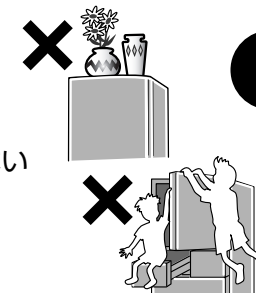
- 薬品や学術試料を入れない
- 引火しやすいものを入れない



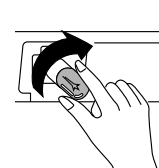
ふだんご使用のとき 火災や感電、けがなどを防ぐために



- 本体や庫内に水をかけない
- 冷蔵庫の上にものを置かない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 自動製氷機の機械部には手を触れない
- 扉にぶら下がらない、乗らない
- 庫内では電気製品を使用しない
- 分解・修理・改造は絶対にしない



- 庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く → P.26
- 庫内灯は指定のものを使いしっかりねじ込む

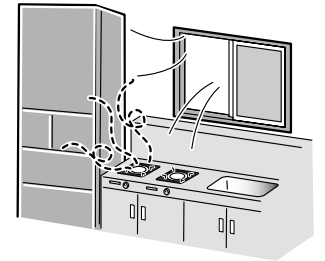


警告

もしものとき 火災や感電、けがなどを防ぐために



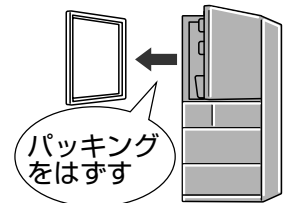
- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止する
- 可燃性ガスが漏れているときは、換気する
- 冷却回路（側面や背面）を傷つけたときは換気して販売店に相談する



廃棄するとき



- リサイクルや保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングをはすす
- 廃棄処分するときは、販売店や市町村に引き渡す

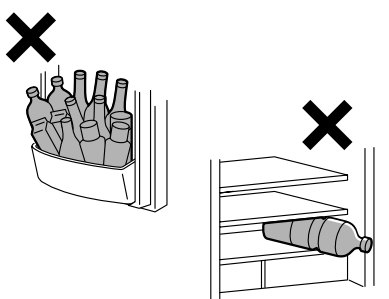


注意

食品を収納するとき 病気やけがを防ぐために



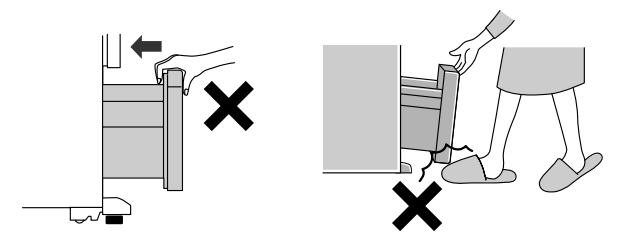
- 扉ポケットの底面まで入らないボトル類は入れない（無理に入れない）
- 食品は棚より前に出さない
- におったり変色した食品は食べない（腐敗により病気の原因になることがあります）
- 冷凍室にビン類を入れない
- 冷凍室の食品や容器（特に金属製）をぬれた手で触らない



扉を開け閉めするとき けがを防ぐために



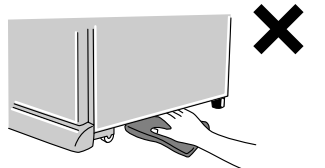
- 冷蔵室扉の上面・下面・側面を持って閉めない
- 引き出し上面・下面・側面を持って閉めない
- 最下段の引き出し扉に足を近づけすぎない
- 他の人が触っているときは開けない



お手入れのとき けがを防ぐために



- 冷蔵庫底面に手や足を入れない



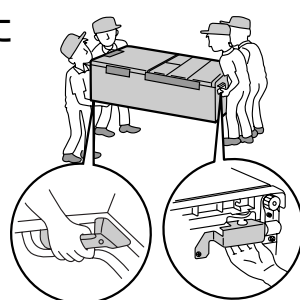
移動・運搬のとき 床材を傷つけたり、汚れたり、けがを防ぐために



- 横積み輸送はしない
- 取っ手をクレーン等で吊らない
- 扉の取っ手を運搬時に使用しないでください



- 保護用のシート・布などを敷く
- 運搬用取っ手を持って、扉を上にして、4人で運ぶ
- 食品や氷を取り出し、給水タンクの水をすてる
- 扉が開かないようテープで固定する



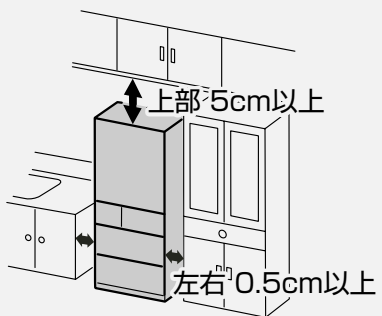
ご使用になる前に

1 次のような場所に設置してください

- 床が丈夫で、水平なところ
じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールの床で変形、変色の恐れがある場合は板(1cm厚)を敷いてください。
- 熱気・直射日光が当たらないところ
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。また、変色やさびをおさえます。

2 周囲に放熱スペースをあけてください

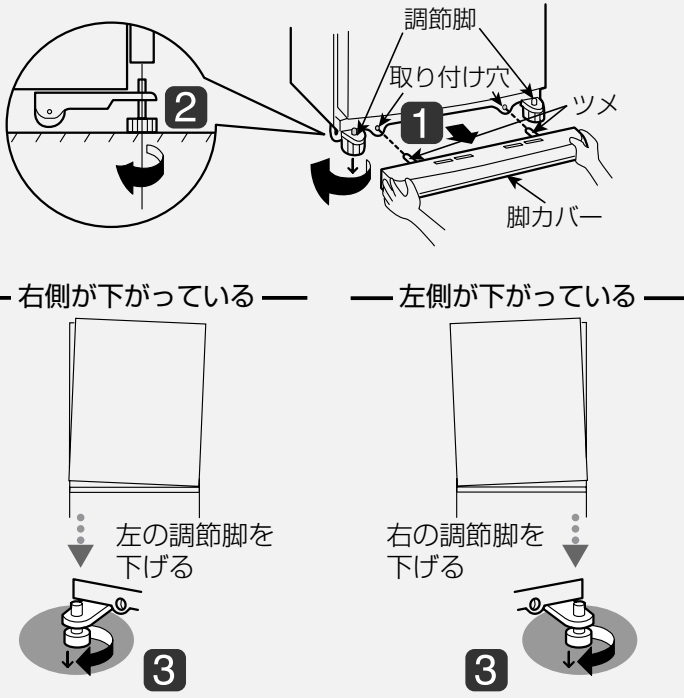
- 効率良く冷やすために、周囲に十分な放熱スペースをあけてください。
- 本体側面中央部は表示寸法より若干大きめになっています。
余裕を持って設置してください。
- 背面は壁に付けられます。
振動音がする場合、または壁の変色や汚れが気になる場合は、すき間をあけてください。



3 扉の平行調整をする

- 据え付け場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重みが加わり脚が沈んだりすることにより、扉が若干ずれることがあります。
→機能上問題ありませんが、気になる場合は下記の手順で平行調整を行ってください。

- 1 脚力バーの両端を持って、手前に強く引いてはずす。
- 2 調節脚を回して、脚を床面まで降ろし固定する。
(左右2ヶ所)
- 3 下がっている側の調節脚を、冷蔵室扉が平行になるように回して調整します。
 - 調節脚を回す量は、扉段差1mmにつき1回転を目安に。
 - 冷蔵庫本体が床になじみ、扉が平行に直るまで数日(1~5日)かかる場合があります。
- 4 脚力バーの突起(左右)を穴に差込み、取り付ける。

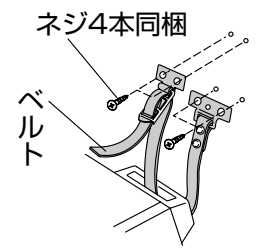


4 初めてお使いになるときは、冷えるまでに時間がかかります

- 庫内が冷えるまでに約4時間から24時間程かかることがあります。
- 自動的におこなう一連の製氷動作は庫内が十分冷えてから開始します。
(使いはじめは、氷ができあがるまでに24時間以上かかることもあります。)
- 早く冷やすために、ドア開閉を極力少なくしてください。

地震への備えは大丈夫ですか？

- 「冷蔵庫転倒防止ベルト」を2個ご使用いただき、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。
- 「冷蔵庫転倒防止ベルト(別売品)」
(部品番号R-826CV 300(1本入り))
詳しくは販売店にご相談ください。



■据え付け後、すぐに電源プラグを差し込んでも大丈夫です。
■コンセントは単独で。
(交流100V、定格15A以上)

万一の感電防止のためにアースをおすすめします。

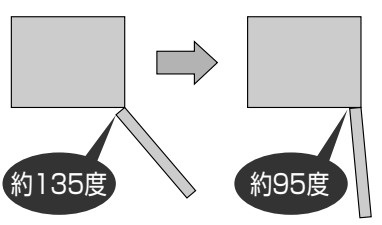
- 特に水気の多いところに据え付ける場合はアースや漏電遮断器の取り付けを販売店へご相談ください。
- 「アース線(別売品)」
(部品番号NW-60R6 52)

アース線を接続してはならないところ

- 水道管(感電の危険)
- ガス管(爆発の危険)
- 電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)

扉を開いたとき家具などに当たるときには

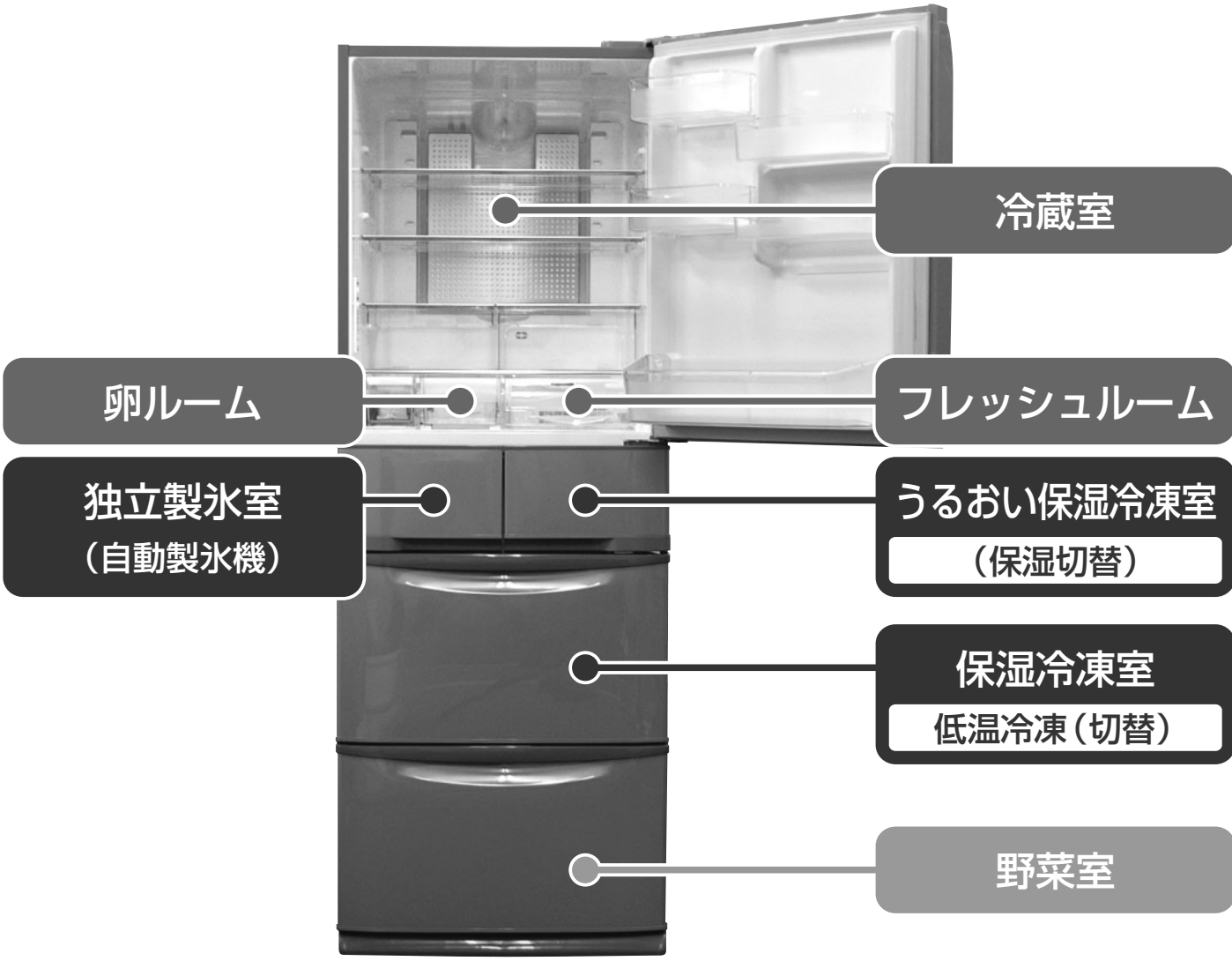
- 冷蔵室扉の開き角度を小さくできます。



	部 品 番 号
右 扉	R-S43WM 301
左 扉	R-S43WM 302

部品および取り付け作業や費用など、詳しくは販売店にご相談ください。

各部のなまえ・収納する場所・操作パネル



<div>凍らない</div> <div>凍る</div>	野菜室 約3℃～7℃	→ P.17	野菜・果物・飲料
	冷蔵室 約2℃～6℃	→ P.10	すぐに使うもの ドアポケットは少し高めになります。
	卵ルーム 約0℃～4℃	→ P.10	卵など 付属のスタンド(卵14個分)を裏返して、 バックのままでも収納できます。
	フレッシュルーム 約-2℃～0℃	→ P.10	肉・魚介類など生鮮食品 微凍結状態で保存します。
	冷凍室・独立製氷室 約-20℃～-18℃	→ P.12	冷凍食品・乾物の長期保存
	うるおい保湿冷凍 約-20℃～-17℃	→ P.12	乾燥を抑えておいしく冷凍 食品の乾燥を抑えて冷凍保存
	低温冷凍 -20℃以下	→ P.13	通常より低温で、おいしく保存したいもの 冷凍食品のおいしさ長持ち

温度は目安です。使用状態により変動します。

庫内操作パネル

冷蔵室・冷凍室の温度調節

- 冷蔵室 → P.10
- 冷凍室 → P.12

製氷停止 (自動製氷機能を停止する)

- 自動製氷を止める → P.15
- 自動製氷機の自動おそうじ → P.20

大きめ氷の選択

- 氷の大きさを変えたいときに → P.15

扉操作パネル

●冷蔵室・冷凍室・独立製氷室のモード切り替え

急冷蔵

- 食品や飲み物を急いで冷やしたいときに → P.11

急速冷凍

- 食品を素早く冷凍したいときに → P.13

低温冷凍

- 低温でおいしく保存したいときに → P.13

うるおい保湿冷凍室 (保湿切替)

●容器前面のレバーを左右に操作することにより切り替えます。 → P.12

高保湿モード ↔ スピード保湿モード

切替レバー

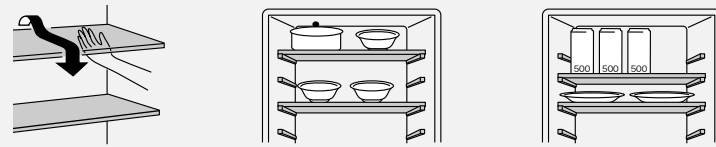
各部のなまえ・収納する場所・操作パネル

棚・ポケットが調整できます

食品や飲料の大きさにあわせて棚やポケットの位置を替えることができます。
収納されている食品は必ず取り除いてから調整します。

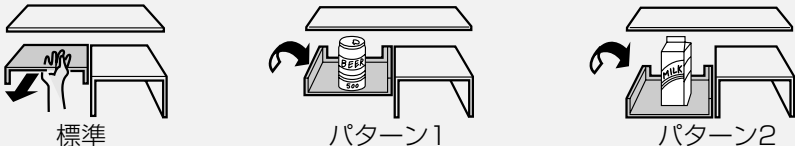
高さかわるん棚

- 1 棚の奥を少し持ち上げて、手前に引き出してはずす。
- 2 お好みの高さに合わせ、棚を背面にあたるまで押し込む。



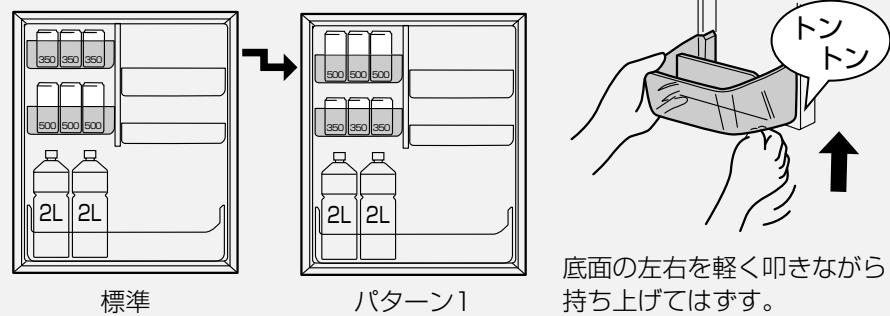
ひっくりかえるん棚

- 1 棚の手前を5cmほど持ち上げ、傾けたまま引き上げてはずす。
- 2 ひっくり返して最上段または最下段にセットする。



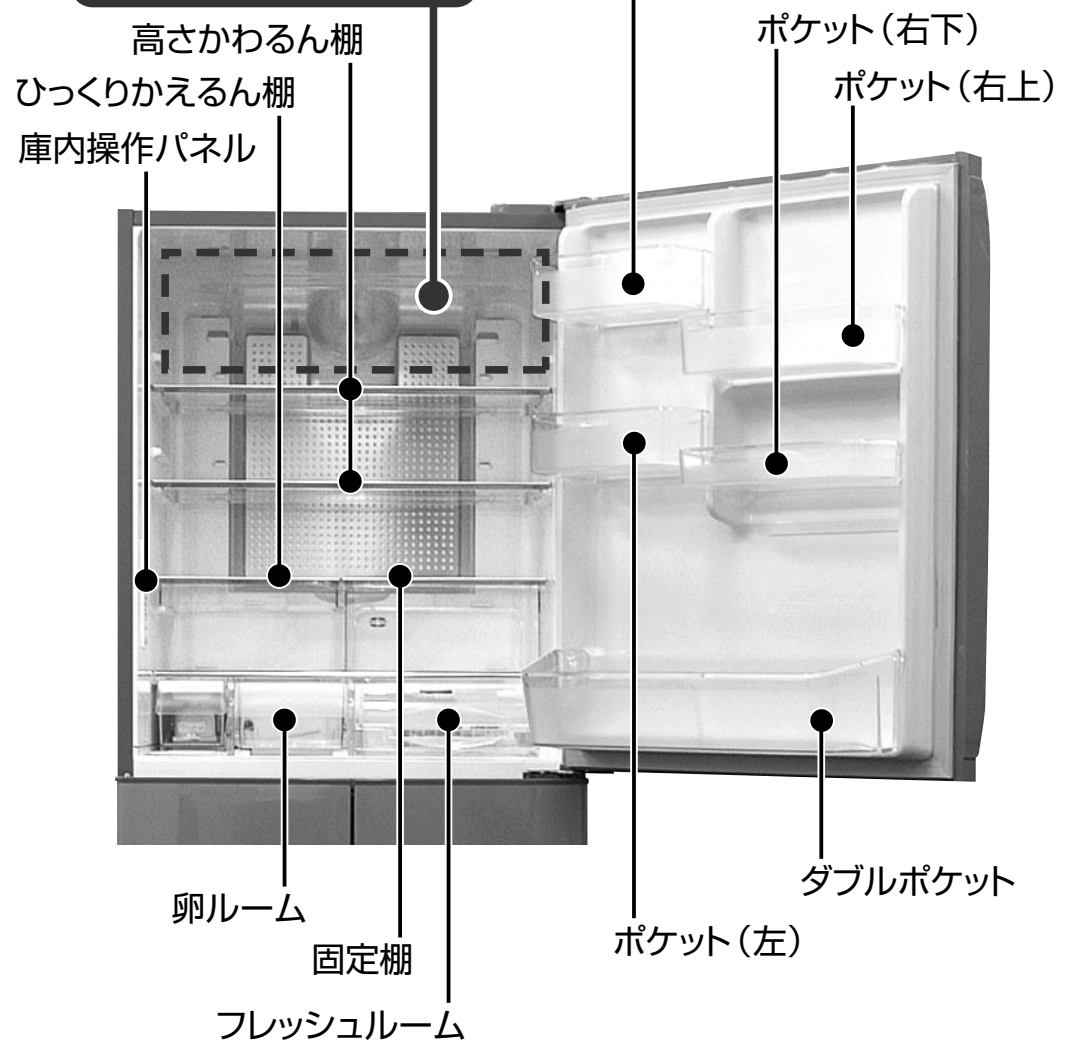
高さかわるポケット

入れるものに合わせて、2通りに調整できます。



底面の左右を軽く叩きながら持ち上げてはずす。

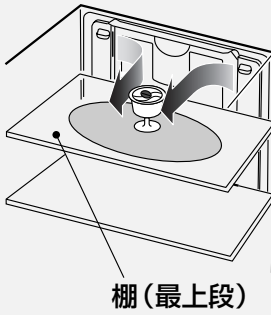
急冷蔵コーナー



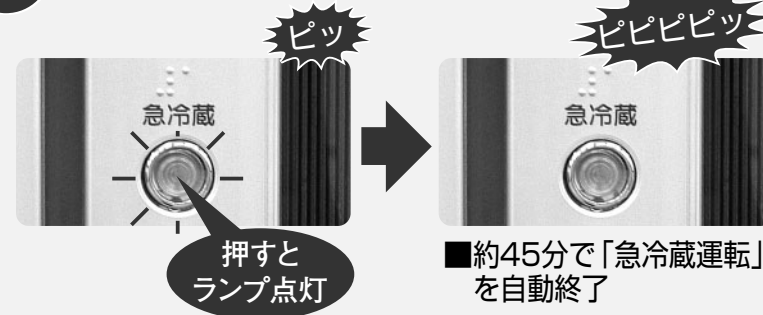
急冷蔵(急いで冷やすとき)

1 急冷蔵コーナー(最上段棚)に食品を置く

- 中央部に置くとより早く冷えます。
- 水分の多い食品や缶飲料は背面からはなして置いてください。破裂することがあります。



2 急冷蔵ボタンを押す

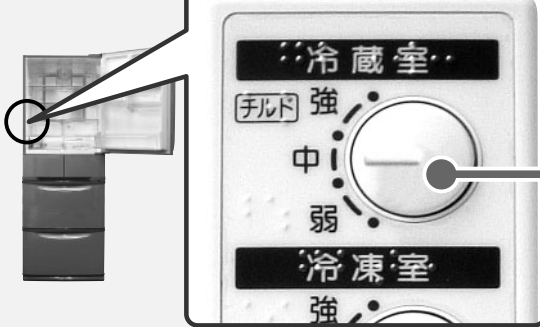


途中で止めるときはもう一度、急冷蔵ボタンを押す



冷蔵室の温度を調節する

庫内操作パネル



冷蔵室温度調節

周囲温度30℃で、食品を入れずに扉を閉め、安定したときの目安です。

れいぞー (°C)	
強 (きょう)	“中”より約1～3℃低め
中	約2～6℃
弱 (じやく)	“中”より約1～3℃高め

- 通常は“中”の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。
- ダイヤルを“強”または“弱”にしますと、フレッシュルーム・卵ルームの温度も変わります。
- ダイヤルを“強”でお使いの場合は卵が凍結する場合がありますので、ドアポケットに収納してお使いください。
- ドアポケットは、上表の温度より若干高めになります。
- 点字は省略文字になっていますので、身近な健常者が取扱説明書の内容を説明してあげてください。

ご注意

- 冷蔵室扉を閉めるときは、卵ルーム・フレッシュルームのスライドケースを押し込んだ状態で扉を閉めてください。引き出した状態で扉を閉めると、ドアやケース、食品を破損することがあります。
- 水分の多い食品や缶飲料は吹き出し口の手前には置かないでください。凍結して破損する恐れがあります。

冷凍室

うるおい保湿冷凍室（乾燥を抑えておいしく保存）



冷凍室の温度を調節する

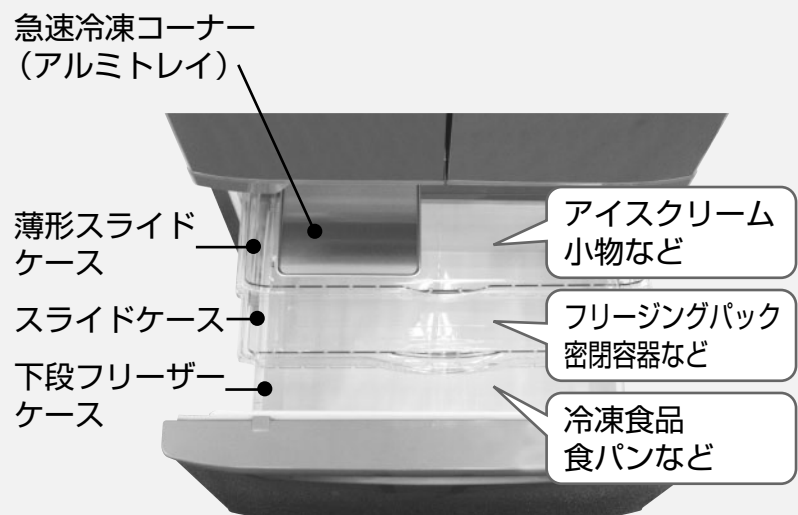


- 通常は“中”の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。
- 急速冷凍運転時は、上記の温度よりさらに低めの温度になります。
- 点字は省略文字になっていますので、身近な健常者が取扱説明書の内容を説明してあげてください。

保湿冷凍室（冷凍やけ防止カセットで食材の冷凍やけを抑えます）

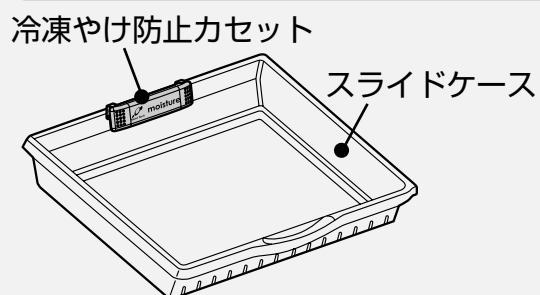
■急速冷凍コーナーで素早くホームフリージングできます
→ P.13

■より低温状態に切替できます → P.13



- 冷蔵庫をお届けの際、急速冷凍用アルミトレイは下段フリーザーケースに入っています。薄形スライドケース左側に設置してお使いください。

冷凍やけ防止カセット（スライドケース奥）

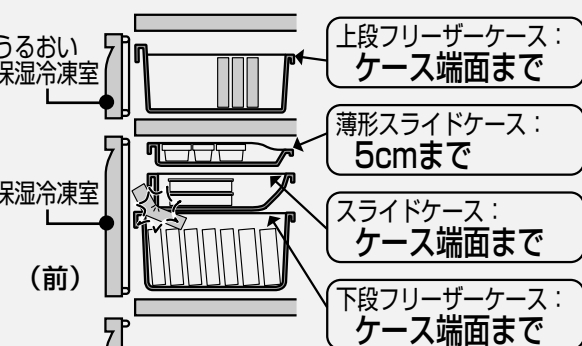


■水分を保持し、食材の冷凍やけを抑えます。

お願い

- スライドケースを水洗いする際には必ず取り外してください。（水洗いできません）
- 冷凍やけ防止カセットを水につけると成分が変質する恐れがあります。
※定期的な交換は不要です。

3段収納ケースに収納できる食品の高さ



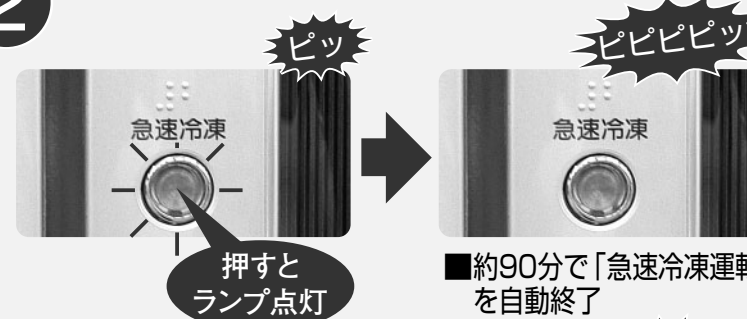
- 各ケースに収納できる食品の高さを守ってください。
・扉が確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなります。
- ・食品や各ケースを破損することがあります。
- 薄形スライドケースに500mLのペットボトルを入れないでください。ペットボトルが凍ると膨張して取り出せなくなります。
- 薄形スライドケースおよびスライドケースを外したまま使用しないでください。
・食品が詰まったり、ケース奥側に落下したりします。

急速冷凍（ホームフリージング）する

食品のうまみを損なわずに冷凍したいときに

1 保湿冷凍室の急速冷凍コーナー（アルミトレイ）の上にラップをした食品をおく

2 急速冷凍ボタンを押す



途中で止めるときはもう一度、急速冷凍ボタンを押す



- 「急速冷凍」中は冷凍室を優先して冷却しますので、冷蔵室の扉開閉が多いと冷蔵室の温度が上がりやすくなります。
- 「急速冷凍（急速製氷）」終了後の60分間は、再度急速冷凍ボタンを押しても、ランプは点灯しますが、運転は行いません。60分経過後運転を開始します。
- 食品がアルミトレイにはりつくことを防ぐため、必ずラップをしてください。

低温冷凍に切り替える

1 低温冷凍ボタンを押す



途中で止めるときはもう一度、低温冷凍ボタンを押す



- アイスなどは硬くなりすぎる場合があります。

ご注意

- ひんぱんに扉を開閉すると食品の温度が上がり、アイスなどはやわらかくなる場合があります。
- うるおい保湿冷凍（高保湿モード）は、一度に多くの食品を入れた場合冷えるまで時間がかかります。

独立製氷室（自動製氷機）

給水タンク

製氷ケース 可変シキリ 製氷スコップ

自動製氷／製氷停止の切替ボタン

表示ランプ 製氷おそうじ 5秒押し 製氷停止ボタン

自動製氷機

自動製氷 手動製氷コーナー

差し替える 8個用 6個用

氷をつくる

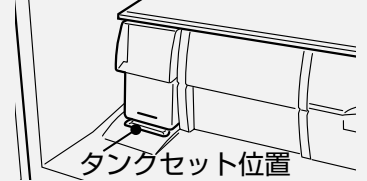
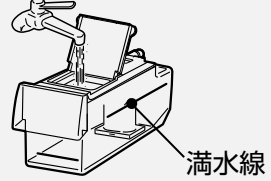
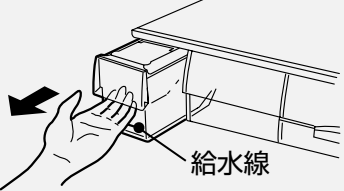
■初めてお使いのときは、最初に「自動おそうじ」をしてください。→ P.20

- 1 給水タンクを
まっすぐ引き出す
- 2 水を入れる
- 3 給水タンクをもどす

水が「給水線」より少なくなったら補給する

「満水線」まで入れる

「タンクセット位置」より奥まで押し込む



- 4 確認してください

製氷停止ランプが点灯していたら、製氷停止ボタンを押してランプを消灯する

- 5 製氷ケースに氷が
保存されます

製氷時間の目安は
→ P.16



お知らせ

初めてお使いのときは、氷ができるまでに**24時間以上**かかることがあります。
ふだんは2～3時間が目安です。

- お願い

 - 水道水での製氷をおすすめします。
 - タンクの水は1週間に1度は入れ換えてください。
- ミネラル成分の多い水で作った氷を水に入れると、白い浮遊物（ミネラル成分）がでることがありますが、害はありません。



これらの水は、雑菌が繁殖しやすくなるため、こまめにタンクを洗ってください。



故障や、変形、氷がつかなくなるなどの原因になります。

自動製氷機の設定

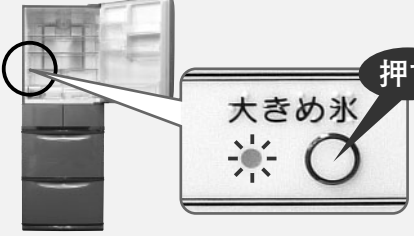
急いで氷をつくる

急速冷凍ボタンを押すとランプが点灯し、製氷時間が短くなります。
※約90分で通常運転に戻ります。



氷の大きさを変える

大きめ氷ボタンを押すと氷の大きさが変わります。
ランプ点灯中は大きめの氷をつくります。



自動製氷を止める

製氷停止ボタンを押すとランプが点灯し、自動製氷を停止します。



お知らせ

- 据え付け時／電源プラグ抜き差し時／停電から復帰した後は「自動製氷」（標準氷）の設定になります。
- 「製氷停止」に切り替える際、「ピピピピッ」としばらく鳴り続けることがあります。（異常ではありません）
- 「製氷停止」にした後は、給水タンクをよく洗い、乾かして所定の位置に戻してください。

製氷皿を付け替える

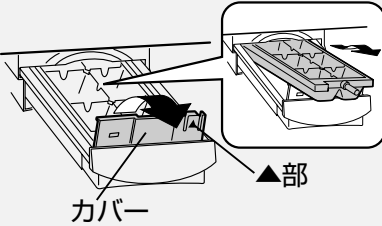
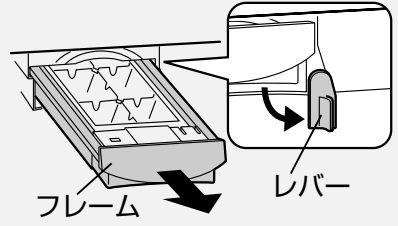
■2種類の製氷皿を付け替えできます。

- 1 製氷を停止する
- 2 フレームを引き出す
- 3 製氷皿を取り出す

製氷停止ボタンを押し、表示ランプを点灯させる

レバーをおこして引き出す

カバー（▲部）を手前側におこして取りはずす

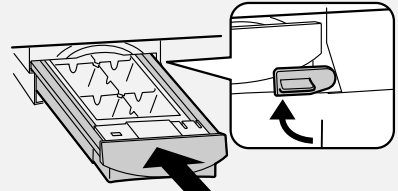
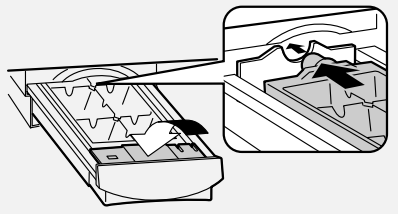


- 4 製氷皿を付け替える
- 5 フレームを押し込む
- 6 製氷をスタートする

製氷皿をセットしてカバーを閉じる

奥まで押し込みレバーを上げる

製氷停止ボタンを押し、表示ランプを消灯させる



ご注意

- 製氷皿に水を入れて取り付けない。（連結した板状氷や故障の原因になります）
- 製氷皿をはずすときは必ず「製氷停止」を確認してからはずしてください。（故障の原因になります）
- 製氷皿の付け替えやお手入れで製氷皿をはずしたままにしない。（製氷ケースに水がこぼれる場合があります）
- アラームが鳴っているときは独立製氷室の扉を開けない。（自動製氷動作を中止します）
- 製氷皿を取りはずした奥の部分に手を入れない。
- 製氷室内に水をかけない。

独立製氷機（自動製氷機）

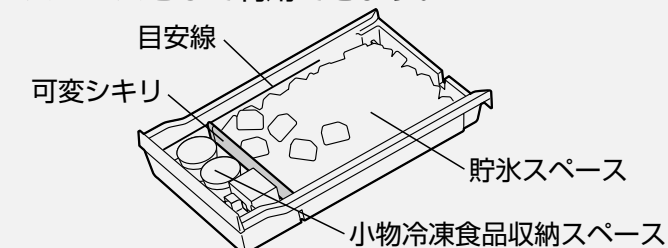
独立製氷室（自動製氷機）

～つづき～

貯氷スペースを変更する（可変シキリで調整します）

可変シキリを手前にセットすると

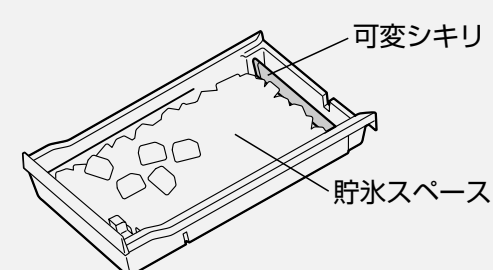
手前をカップアイスなど小物冷凍食品の収納スペースとして利用できます。



●小物冷凍食品収納スペースでは、食品が目安線より上に出ないようにしてください。

可変シキリを奥にセットすると

貯氷スペースを最大で使用できます。



製氷時間と製氷能力

製氷時間

氷の大きさ 運転状態	標準	大きめ
通常運転	約110分～140分	約150分～170分
急速製氷	約70分～90分	約90分～110分

製氷ケースの氷の収納量（製氷皿8ヶ用・可変シキリ奥）

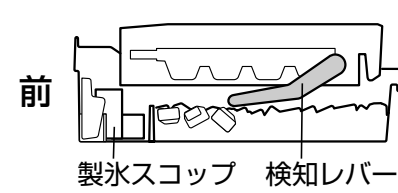
氷の大きさ 状態	標準	大きめ
通常状態	約90個	約60個
氷を手前に ならした状態	約160個	約120個

●次のようなときは、氷ができるまで時間が長くなります。

- ・初めてお使いのとき（24時間以上かかることがあります）
- ・扉をひんぱんに開け閉めしたとき
- ・停電があったとき
- ・製氷皿のお手入れをしたあと
- ・冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
- ・冬場など周りの温度が低いとき

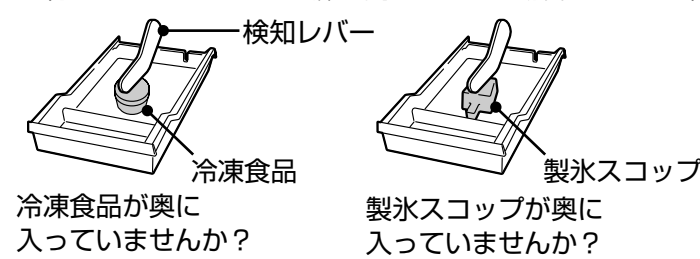
お知らせ

●氷の量は自動製氷機の貯氷量検知レバー（通常は見えません）が自動的に検知します。氷が一定量になると製氷を自動停止し、少なくなると製氷を再開します。



お願い

●製氷ケースの可変シキリより奥には、氷以外は入れないでください。（氷ができなくなったり、扉が開かなくなる場合があります）

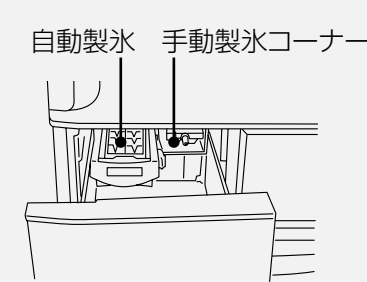


手動で氷をつくる（手動製氷コーナー）

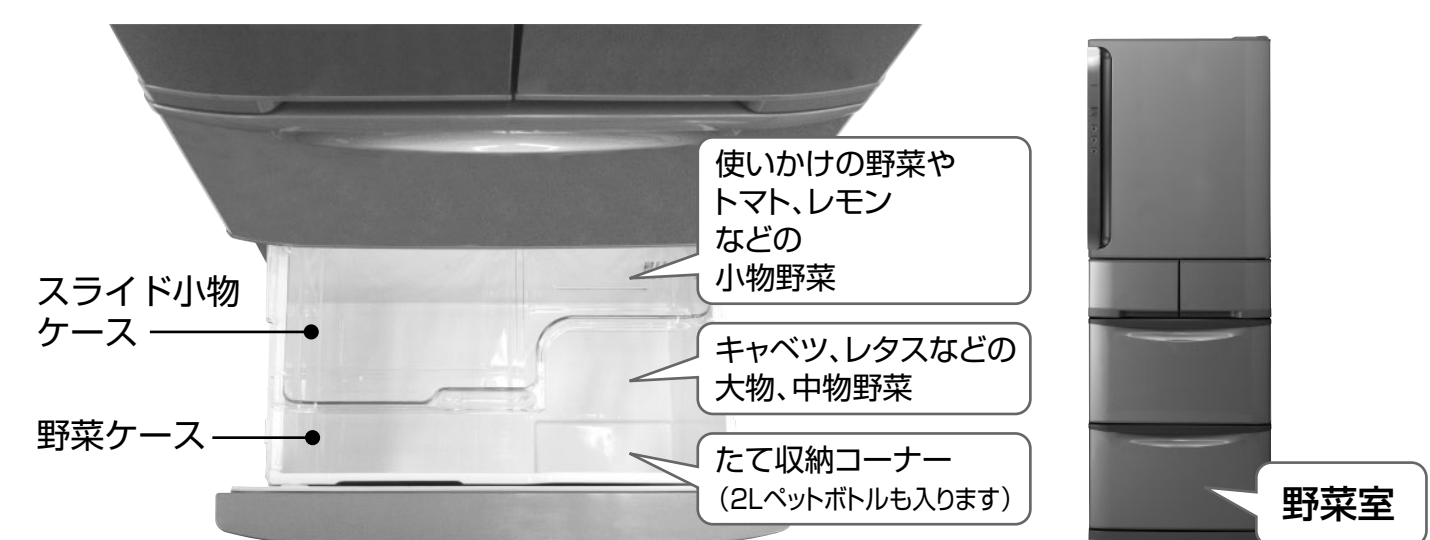
製氷皿に水を入れて手動製氷コーナーに置く

自動製氷機で使用していない製氷皿を使って手動で製氷することができます。

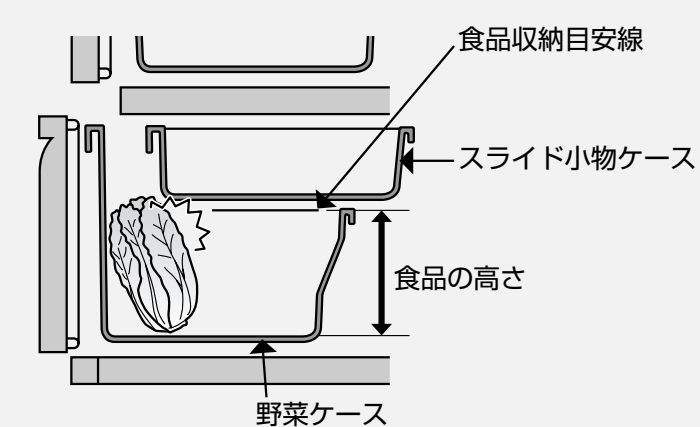
- 氷ができるまで、自動製氷よりも時間がかかります。
- 水以外は使用しないでください。
- 製氷皿を置くときは、水がこぼれないようにご注意ください。



野菜室



野菜ケース



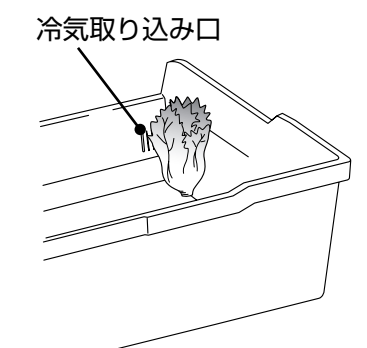
- 食品収納目安線より上に食品が出ないようにしてください。
 - ・扉が完全に閉まらなくなり、冷えが悪くなります。
 - ・食品や各ケースを破損することがあります。

■こんなときには野菜にラップを

- 長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのおい移りが気になるとき
- 使いかけの野菜や果物を保存するとき
- 野菜が少ないときや、包装された野菜が多いとき
- 野菜室内の結露が気になるとき

お願い

- 野菜の量や種類によっては、スライド小物ケースや野菜室天井に結露することがあります。→気になるときは乾いた布で拭き取ってください。
- 野菜室の扉は、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉しますと、たて収納コーナーの食品（ペットボトルなど）が転倒することがあります。
- スライド小物ケース、野菜ケースの右奥にある冷気取り込み口を食品でふさがれないでください。食品が凍結する場合があります。
- ペットボトルの種類により、収納できない場合があります。また、ペットボトルのキャップを確実にしめないと収納できない場合があります。
- 外気温が低いときは、温度が低くなる場合があります。



独立製氷室（自動製氷機）
～つづき～
野菜室

お手入れ／庫内・庫外のお手入れ

汚れに気づいたら

- すぐに拭き取りましょう。
見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。
- やわらかい布でぬるま湯を含ませて拭く。
汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を薄めて使い、ぬるま湯を含ませた布で拭き取ってください。

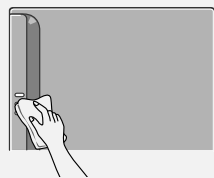
電源プラグ

- 電源プラグについたほこりをそのまま放置すると火災の原因になります。年に一度はお手入れをしてください。
- ① 電源プラグをコンセントから抜く。
- ② ホコリなどを取り除き、乾いた布で拭く。
- ③ 点検する。
・コードに傷はありませんか？
・電源プラグが熱くなっていませんか？
- ④ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

庫内・庫外のお手入れ

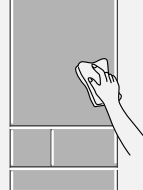
操作パネル

- 操作パネルはやわらかい布で、から拭きしてください。
- 水をかけないでください。
故障の原因になります。



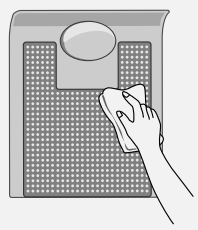
扉表面

- 扉表面はやわらかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。
(ステンレスドア(扉)タイプも同様です。)



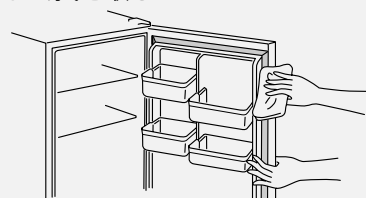
クールパネル

- 扉の開閉が多いと露付きの原因になります。
露が付いたときは、乾いた布で拭き取ります。



ドアパッキング

- 汚れやすいところなので、よく拭き取る



汁受け部

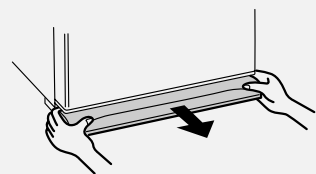
- 汁が溜まったら拭き取る。



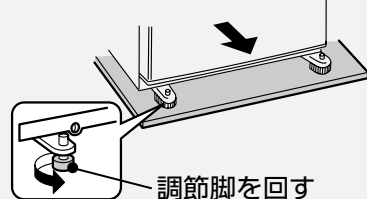
冷蔵庫背面・床

- ① 脚力バーを手前に引っ張って外す。
- ② 調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す
- ③ 背面・壁・床の汚れを拭き取る

取り付けは、正面から押し込む

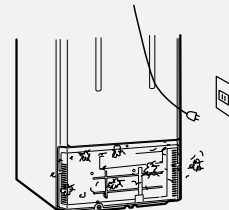


キズの付きやすい床では、保護用の板などを敷く



調節脚を回す

背面は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。



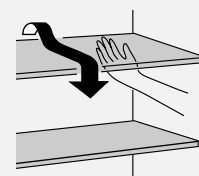
ご注意 扉、塗装面やプラスチックを傷めたり、変色させたりする場合があります。

- 次のものは使わないでください。
・アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など(洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。)
- 食用油、柑橘類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ず拭き取ってください。
- 化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。

部品のはずしかた

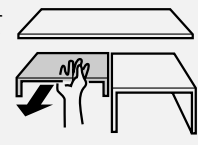
高さかわるん棚

- 棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す。
- 取り付けは、棚を奥面に当たるまで押し込む。



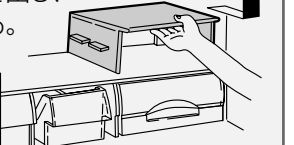
ひっくりかえるん棚

- 棚の手前を5cm位持ち上げ、傾けたまま引き上げてはずす。



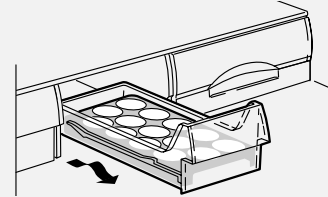
固定棚

- ひっくりかえるん棚をはずしてから、手前に引き出し、持ち上げる。



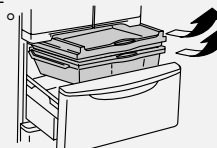
フレッシュルーム・卵ケース

- ケースをいっぱい引き出し、手前を持ち上げて引き出す。

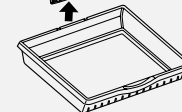


保湿冷凍室

- ① 扉を開け、薄形スライドケース・スライドケースをそれぞれ引き出す。



- ② スライドケースの冷凍やけ防止カセットを奥側の爪2ヶ所をはずして取りはずす。



- ③ 下段フリーザーケースを真上に持ち上げる。



取り付けは、下段フリーザーケースの左右2ヶ所の突起を、枠の角穴に入れてセットする。

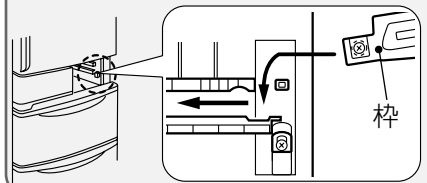
野菜室

- ① 扉を手前いっぱい開け、図のようにスライド小物を引き上げる。
- ② 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉ケースを引き上げる。
- ③ 野菜ケースを真上に持ち上げる。

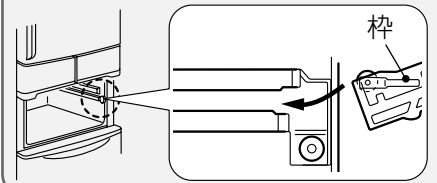
●取り付けの際は、野菜ケース左右奥側の突起を枠の角穴に入れ、野菜ケースのふちを枠の上に乗せるようにセットする。

引き出し扉の取り付けかた・フレッシュルームドアが外れたとき

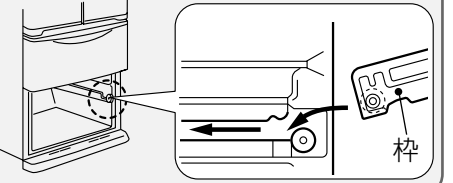
独立製氷室・うるおい保湿冷凍室



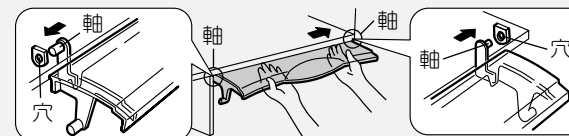
保湿冷凍室



野菜室



フレッシュルーム



- ドアは通常は、はずさない。
はずれてしまった場合は、ドア左側の軸を棚下面左側の穴にはめこみ、左方向に力を加えながら、右側の軸を穴に差し込む。

自動製氷機のお手入れ

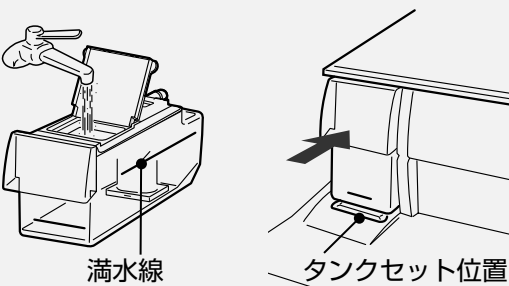
自動おそうじ ●初めてお使いのとき (製氷おそうじ) ●1週間以上使わなかったとき

製氷皿や給水路を水洗いできます。

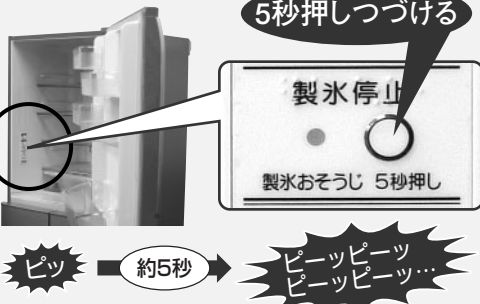
- 1 製氷ケース内に水が流れ出ますので、氷などを一時的に他の容器に移し、冷凍室に移動します。



- 2 満水線まで水を入れて、セットする。

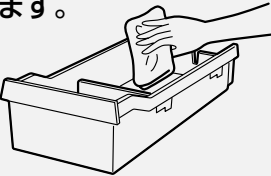


- 3 製氷停止ボタンを5秒以上押しつづける。冷蔵室の扉を閉めると「自動おそうじ」がスタートします。



「自動おそうじ」機能を行っている間は、「ピーッピーッピーッ…」とアラームが鳴りつづけます。(約3分間)

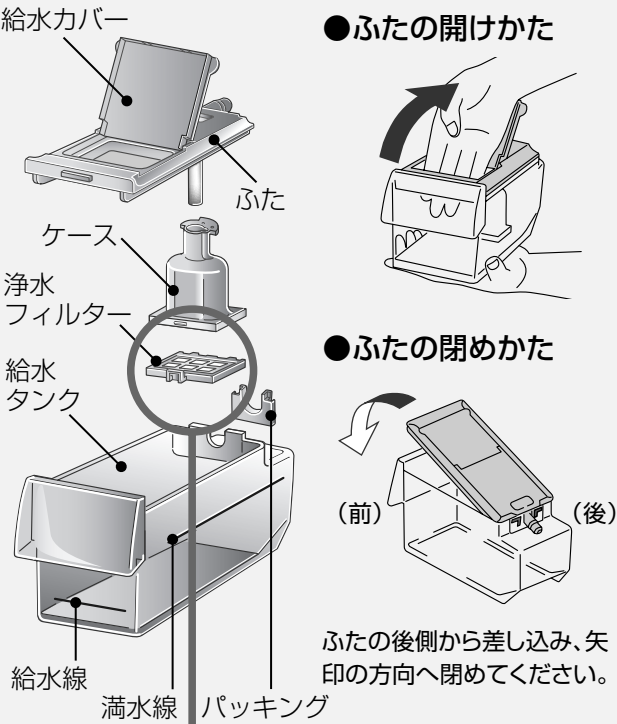
- 4 約3分後アラームが鳴り終わったら、製氷ケース内の氷や水を取り除き、きれいに拭き取ります。



一時的に他の冷凍室に移動した氷などを製氷ケース内に戻します。
給水タンクに水が残りますが、そのままお使いいただけます。

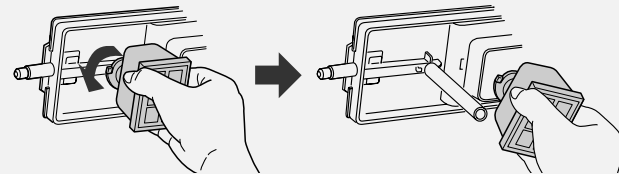
給水タンク ●お手入れは週1回

「ぬめり」や「水アカ」の発生を防ぐため、給水タンク各部は、週1回水洗いしてください。

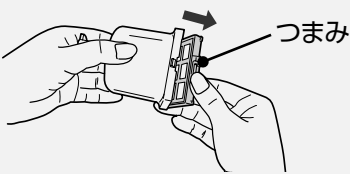


浄水フィルター ●お手入れは週1回 (交換の目安は約3～4年) → P.26

- 1 ケースをまわしてふたからはずす。



- 2 浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。

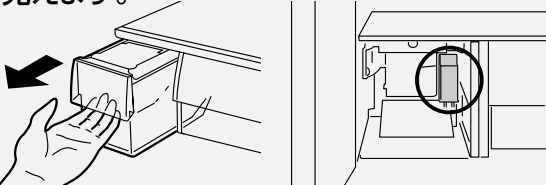


- 3 やわらかいスポンジなどで水洗いする。



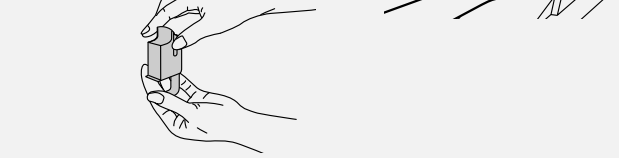
給水パイプ ●お手入れは年1回

- 1 給水タンクを取り出すと奥側に給水パイプが見えます。



- 2 給水パイプ上の指かけ部に指をかけ、手前に倒すように引っ張る。

- 3 水洗いする。



- 4 給水パイプ先端を差し込み穴にはめて奥に倒すように押し込む。

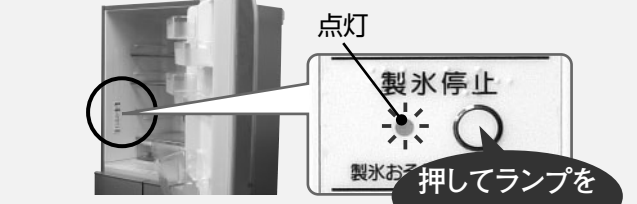


- 5 給水タンクを入れる。

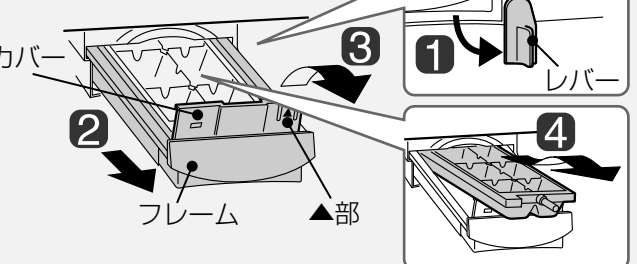


製氷皿 ●お手入れは年1回

- 1 製氷皿への給水を止めるため製氷停止ボタンを押して、ランプを点灯させてください。(製氷停止)



- 2 独立製氷室の扉を開ける。
1 レバーをおろして 2 フレームを引き出す。
3 カバー(▲部)を手前側に起こして
4 フレームから製氷皿を取りはずす。



- 3 製氷皿を空にして、流水で軽く洗い流す。



- 4 1 製氷皿をセットして、2 カバーを閉じる。
3 フレームを水平にして奥まで押し込み、
4 レバーを上げる。



- 5 製氷停止ボタンを押して、ランプを消灯させてください。(自動製氷がスタートします)



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店か弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

お使いはじめによくあるお問い合わせ

お使いはじめによく冷えない製氷できない	<ul style="list-style-type: none">●夏場や食品が多い場合は、冷えるまでに時間がかかります。 →据付直後は、約4～24時間程度かかることがあります。●お使いはじめは、庫内が冷えてから製氷するために時間がかかります。 食品の量やつめかたにより、24時間以上かかることがあります。 →扉の開閉を手早くしたり、できるだけ少なくしてください。 →食品はすき間をあけて収納してください。
---------------------	---

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
-------	-------------------

自動製氷について

氷ができない 時間がかかる 製氷皿に給水されない	<ul style="list-style-type: none">●「製氷停止」ランプが点灯していませんか？ → P.15●給水タンクが「タンクセット位置」より奥まで押し込まれていませんか？ → P.14●製氷ケースの奥に氷以外のものが入っていませんか？ → P.16●扉を頻繁にあけたり、大量の食品を一度に入れていませんか？ 庫内が十分に冷えていないと製氷できません。 →できるだけドアの開閉を少なくしてください。 →食品はすき間をあけて収納してください。 ●冬場は1回あたり4時間程度かかることがあります。
--------------------------------	---

氷の形がおかしい	<ul style="list-style-type: none">●突起がある→製氷皿の水路の部分が凍ったものです。●丸い、つながる→長期間、貯氷したままになっていませんか？ 昇華現象によるものです。●小さい→給水タンクの水が少なくなったときに、小さな氷ができることがあります。●連結氷ができる →給水量のバラツキにより発生する場合があります。 →製氷皿を洗う際にたわしやみがき粉などを使用すると、製氷皿に傷がつき離氷しにくくなり連結氷ができやすくなります。
----------	---

氷に白いにごりがある	<ul style="list-style-type: none">●水の中に溶け込んでいた空気の微細な気泡が、氷の中に閉じ込められた為です。●ミネラル分が多い水で作った氷は白色沈殿物(白い結晶)ができることがあります。 水に溶けると繊維状になることがあります。ミネラル分が結晶したもので害はありません。
------------	---

製氷フレームが引き出せない	<ul style="list-style-type: none">●製氷停止ボタンを押しましたか？ →自動製氷機の動作中は引き出せませんので、製氷停止ボタンを押し、「ピッピー」または「ピーッ」と鳴り終わってから引出してください。 → P.21
---------------	--

においについて

においが気になる	<ul style="list-style-type: none">●氷がにおう →給水タンクや浄水フィルターが汚れたり、水が古くなっていませんか？ 「ぬめり」「水アカ」の防止するため週1回水洗いをしてください。 → P.20●庫内がにおう →においの強い食品を入れていませんか？ 脱臭機能は全てのにおい成分を取り除くことはできません。 においの強い食品はラップなどで密閉をして保存してください。●プラスチックのようなにおいが気になる →庫内にはプラスチック部品を多く使用しています。冷えると徐々に少なくなります。
----------	---

こんなとき	お確かめください。こんな理由です。
-------	-------------------

冷えない

全く冷えない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けたりブレーカが落ちていませんか？
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none">●温度調節が「弱」になっていませんか？→「中」または「強」にしてください。 → P.9●冷蔵庫の周囲に十分すき間があいていますか？ →放熱スペースをあけ正しく据え付けされているかご確認ください。●直射日光が当たったり、近くのに発熱器具はありませんか？●扉をひんぱんにあけていませんか？ →扉の開閉を手早くしたり、できるだけ少なくすることをおすすめします。●食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？●食品をつめ過ぎたり、冷気の吹き出し口をふさいだりしていませんか？ →すき間をあけて収納してください。●熱いものを入れていませんか？→十分冷ましてから入れてください。●夏場、食品が多い場合は冷えるまで時間がかかります。

霜や露がつく

庫内に霜や露が付く	<ul style="list-style-type: none">●一時的に半ドアになっていた可能性があります。●扉を長く開けたり、開閉回数が多いときなどは庫内や扉の枠につくときがあります。 →半ドアにご注意いただき、扉の開放時間と開閉回数を少なくしてください。
冷蔵室外側やドアパッキング、扉に露がつく	<ul style="list-style-type: none">●雨天など湿度が高くなると、露がつくことがあります。●外の暖かい空気が、冷えた庫内や扉のワクに触れると、霜や露がつくことがあります。 →乾いた布でふいてください。
野菜室が結露する	<ul style="list-style-type: none">●野菜の乾燥を防ぎ、長持ちさせるために室内を高湿に保っているためです。 →気になる場合は野菜にラップをしてください。

冷え過ぎる

冷えすぎる 凍ってしまう	<ul style="list-style-type: none">●温度調節が「強」になっていませんか？→「中」にしてください。 → P.9●周囲温度が5℃以下ではありませんか？→温度調節を「弱」にしてください。 → P.9
-----------------	--

扉の段差などについて

左右の扉に段差がある 扉が傾いている	<ul style="list-style-type: none">●据え付け場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重み加わり脚が沈んだりすることなどにより、扉が若干ずれることがあります。 →機能上問題はありません。→気になる場合は、左右の調節脚で平行調整を行ってください。 → P.6→冷蔵庫本体が傾く恐れがある場合には、厚さ1cm程度の丈夫な板を敷いてください。
扉を閉めた直後開けようとすると重い	<ul style="list-style-type: none">●庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。
扉を閉めると他の扉が開く	<ul style="list-style-type: none">●各室は冷気通路でつながっているため、扉を閉める風圧で他の扉が一瞬開くことがあります。

故障かなと思ったら ～つづき～

こんなとき お確かめください。こんな理由です。

音について

音がうるさい

- 床がしっかりしていない。がたつきがある。
→丈夫で水平な床に据え付けるか丈夫な板を敷いてください。 [→ P.6](#)
- 冷蔵庫本体が、壁や周囲のものに当たっていませんか？
→冷蔵庫の周囲にすき間をあけてください。
- 脚力バーが外れていませんか？ →きちんと取り付けてください。 [→ P.6](#)

音が大きい 気になる音がする (このような音は 異常ではありません)

- 据付直後は庫内が冷えるまで大きな力で運転するため音が大きくなります。
また、圧縮機がずっと回っている場合でも正常です。
- ときどき運転音が大きくなる。
→庫内温度変化に合わせて圧縮機やファンの回転数を、高速にしたり低速にしたりさせているためです。
- 次のような音は異常ではありません。冷蔵庫が正常な動作や機能を行うときに発生する音です。

音の種類	音の発生源
・水の流れるような音(チョロチョロ) ・衝突するような音(コツコツ) ・沸騰するような音(ボコボコ) ・肉を焼くような音(ジュー)	冷却のための冷媒が流れる音や、霜取り時の水の流れる音、蒸発する音です。圧縮機の停止中にも聞こえることがあります。
・きしむような音(ピシッ)	温度変化により部品がきしむ音です。
・何か引っかかるような音(コトコト) ・うるような音(ブー) ・扉を閉めた直後の音(ブーン)	庫内温度を制御する電気部品が動作する音です。(ファンモーター・ダンパーなど)
・自動製氷機の音(ギュイーン) (ガラガラ) (ゴボゴボ)	自動製氷機が離氷や給水をする音です。給水タンクが空のときにも約2時間ごとに音がします。「製氷停止」にすると音が出なくなります。 → P.15
・ときどきする音(カタカタ)	圧縮機が運転を開始する音です。

放熱について

冷蔵庫の側面が 熱い 足元から暖かい 風が出る

- 庫内の熱を放熱パイプやファンで庫外に逃がしているためです。
- お使いはじめや夏場は50～60℃になることもありますが、安全上、性能上は問題ありません。
- 側面がわずかに波打っている場合がありますが、性能上は問題ありません。

その他

本体に触れると “ピシッ”とわずかに 電気を感ずる

- 電気回路上、アース(接地)に対して電気容量を生じる場合がありますが、故障ではありません。気になる場合は、アース(接地)をおすすめします。 [→ P.7](#)

テレビ・ラジオなどに 雑音はいったり映像 が乱れたりする

- この冷蔵庫は圧縮機をPAM制御しているため、ごく微量なノイズが発生しています。
→テレビ・ラジオ・インターフォンなどの機器から離して据え付けてください。
→電源はアンテナ線などから離れたところからとり、単独でアースすることをおすすめします。 [→ P.7](#)

プラスチック部品に傷 のような細い線がある

- プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。
透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。

こんなときには

庫内操作パネルの 「製氷停止ランプ」 が点滅している



塗装面に傷がついたときは

停電したときは

長期間使わない時は

庫内の食品温度をはかるには

霜取りは

収納できる食品の重さ

- 自動製氷機・温度制御または霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。
- 下表の内容をご確認いただきそれでも点滅が消えない場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

点滅パターン	考えられる原因	考えられる原因
3回点滅	製氷皿や貯氷量検知レバーに、食品などが当たっている可能性があります	製氷室を空にして「自動おそうじ(製氷おそうじ)」を実施してください。
“ピピピピピピピ” と鳴りながら点滅	電源を入れた直後や離氷動作中に製氷停止ボタンを押したときに起こります	しばらく(約30秒)待つと“ピー”と鳴って製氷停止状態になり、点滅が消えます。

- 放っておくと、さびや塗装のハガレなどが発生しますので、早めに処置してください。

- 扉の開閉を減らし、新たな食品の保存はさけてください。

- 電源プラグを抜いてから庫内や自動製氷機のおそうじをし、2～3日間扉を開けて乾燥させてください。 [→ P.18～21](#)

- 冷蔵庫用温度計をご利用ください。
温度変化の著しい庫内の空気温度ではなく、食品に近い温度が測れます。
冷蔵庫用温度計 部品番号 R-624FB023

- 一般のアルコール温度計で測る場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器をおき、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

- 冷却器に付いた霜は自動的に解けます。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。霜取りは操作は不要です。JIS(日本工業規格)では霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度(食品温度)の上昇が5℃以下と規定されています。

- 棚やケースに収納できる食品の重さは次の通りです。

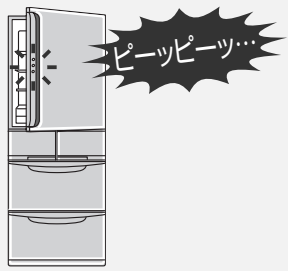
	部 品 名	R-S54WM R-S54WML	R-S48WM R-S48WML	R-S43WM R-S43WML
冷 蔵 室	高さかわるん棚	16.5kg	16.0kg	16.0kg
	ひっくりかえるん棚・固定棚	16.5kg	16.0kg	16.0kg
	フレッシュルーム上の棚	8.5kg	8.0kg	8.0kg
	スライド氷温ケース	2.5kg	2.5kg	2.0kg
	スライド卵ケース	1.5kg	1.5kg	1.0kg
独立製氷室	製氷ケース	可変シキリを手前に付けた場合、小物冷凍食品(0.3kg)を収納できます。 → P.16		
うるおい保湿冷凍室	うるおい保湿冷凍ケース	4.4kg	4.0kg	3.2kg
保湿冷凍室	薄形スライドケース	5.0kg	4.5kg	4.5kg
	スライドケース	6.5kg	6.0kg	6.0kg
	下段フリーザーケース	12.0kg	11.0kg	10.0kg
野菜室	スライド小物ケース	7.5kg	7.0kg	6.0kg
	野菜ケース	14.0kg	13.0kg	12.0kg

エコアラーム／別売部品

エコアラーム

扉の開放状態が60秒継続すると、音と光で扉が開いていることをお知らせします。

- ドアアラーム：「ピーッピーッ」と音が鳴ります。
 - エコアラーム：扉の操作パネルのボタンが点滅します。
- ドアアラームとエコアラーム機能は、冷蔵室・独立製氷室・保湿冷凍室についています。
(うるおい保湿冷凍室・野菜室には対応していません)



エコアラームを止めることができます

アラームを止めるときは

- 1 急速冷凍ボタンを“ピピッ”と鳴るまで“約3秒”押しつづける。
- 2 急速冷凍ボタンを押しランプを消す。



再びアラームを鳴らすときは

- 1 急速冷凍ボタンを“ピピッ”と鳴るまで“約3秒”押しつづける。
- 2 急速冷凍ボタンを押しランプを消す。

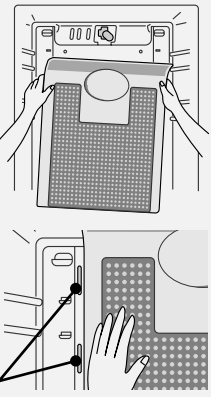


- 据え付け時は、アラームが鳴る状態に設定されています。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後はアラームが鳴る状態に戻ります。
- 「急速冷凍(急速製氷)」運転中にアラームの入/切操作をすると「急速冷凍(急速製氷)」は解除されます。

別売部品

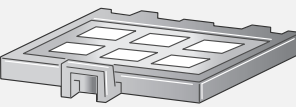
庫内灯の交換

- 1 電源プラグを抜く。
- 2 クールパネルの上側の両側面部に指をかけて手前に引き、クールパネルをはずす。
- 3 庫内灯を交換する。庫内灯はしっかりねじ込む。
- 4 庫内灯交換後、元の位置にクールパネルをはめ込む。クールパネルの浮き上がりがないことを確認してください。(左右の冷氣吐出口が塞がらないことを確認してください。)
- 5 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。



浄水フィルターの交換

- 古くなったら交換してください。(約3～4年が目安です。)
- 交換用浄水フィルターのご注文
部品番号：RJK-30をご指定の
うえ、お買い上げの販売店でお
買い求めください。



警告 庫内灯をご注文の際には

- 型式をご指定のうえ、販売店にてお求めください。
- 市販のランプは絶対に使用しないでください。(冷媒が漏れた場合、引火して爆発する恐れがあります。)

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはTEL0120-3121-68にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは(出張修理)

22ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-S54WM R-S54WML R-S48WM R-S48WML R-S43WM R-S43WML (冷蔵庫扉内側の銘板に記載されている形式をお知らせください。)
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	() -
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料
などで構成されています。

技術料 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。